

御用

御用

通報して下さい!

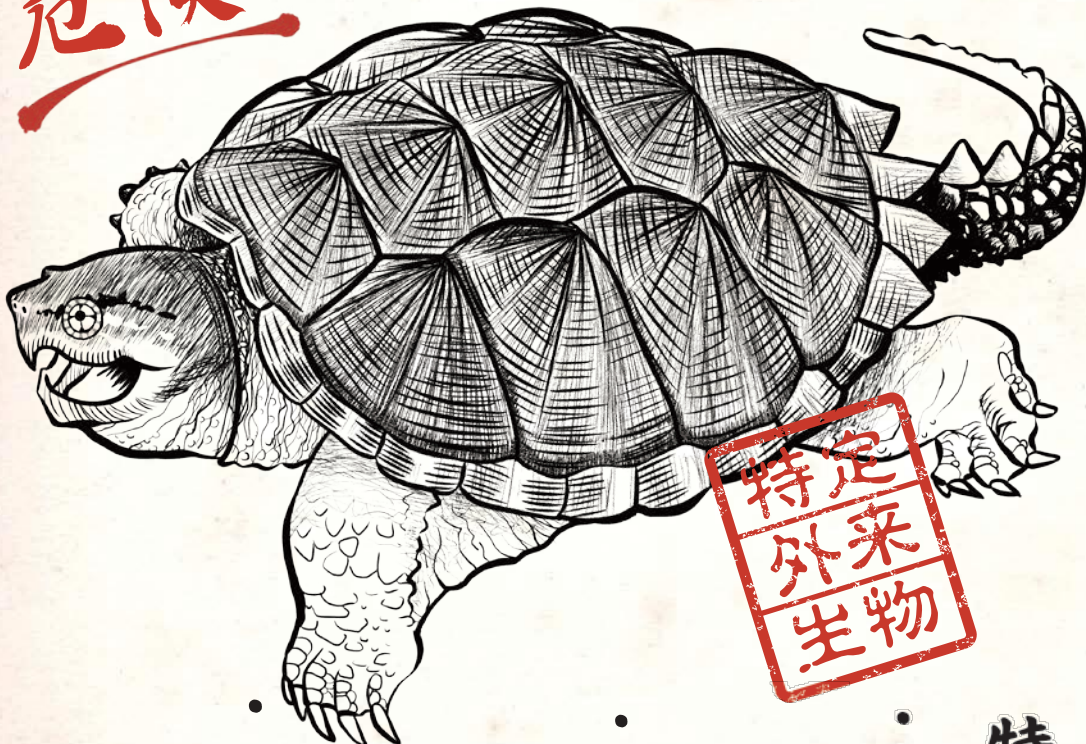
特定外来生物

カミツキガメ

を見かけたら

危険

お尋ね者



カミツキガメ

特徴

- ・長い尾に1列の突起(鱗)が目立つ
- ・腹側の甲羅は小さく、菱形になっている
- ・長い首を伸ばし、素早い動きでかみつく



目の横に赤い模様があるのはアカミミガメです

見つけたら

危険なので直接触らないで!

お住まいの市町村役場か警察に連絡しましょう!

出来れば逃げないように、大きなバケツ等をかぶせて重しをしておいて下さい!



外来生物被害予防3原則 「入れない! 捨てない! 拡げない!」

詳しくは

外来生物法



カミツキガメとは？

生態

本州では、6月頃に産卵。野外での発見は、産卵前の初夏が多い。



甲羅の色や形は生息環境によって異なります

生息地

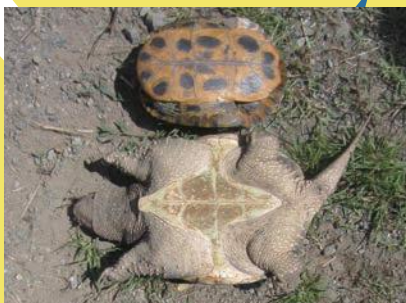
河川・湖沼・水路・湿地などに生息。緩やかな流れの止水域の水生植物が多い場所を好む。汽水域にも生息。北米原産。



カミツキガメの幼体

大きさ

最大背甲長50cmになり、重さは約34kgと大型になる。



腹側の甲羅は小さく、ひし形
(上：ミシシippアカミミガメ、
下：カミツキガメ)

国内分布

遺棄個体を全国で確認。千葉県、静岡県の野外で定着。

注意事項

水中では危害を加えられる恐れはほとんど無いが、陸にいる個体は攻撃的で、首を長く伸ばし、俊敏に動く。不用意に触ろうとすると、かまれるなど大けがの危険がある。

カミツキガメや外来生物を定着させないために！

- 1 「カミツキガメ」は特定外来生物です。許可なく飼養・運搬は出来ません！**
個人の場合、最高懲役3年以下、300万円以下の罰金、企業等の場合は1億円以下の罰金が科せられます。
- 2 カミツキガメを見かけたら、すぐ警察・自治体へ通報して下さい！**
早期発見・早期防除が定着を防ぎます。
- 3 ペットは最後まで責任を持って飼いましょう。野外に放さないで！**
日本にいるカミツキガメは、元はすべてペットとして飼われていたものです。
- 4 地域の自然を見つめて下さい！変化に気づくことが防除に繋がります。**
外来種に罪はありませんが、定着することにより日本在来の生き物たちに影響を及ぼします。